

お陰様で日本ライフ株式会社は設立 44 年を迎えました。皆様に心より感謝申し上げます。

さんけん

2017 No.61

平成 29 年 8 月 1 日発行

ネットワークニュース

発行人：三健ネット会 会長 門馬 義芳 日本ライフ株式会社 社長 門馬義幸
三健ネット会事務局 日本ライフ株式会社 〒201-0002 東京都狛江市東野川 1 丁目 3 4 番 1 4 号
TEL03-3488-8700 FAX03-3488-9921 <http://www//nihonlife.co.jp/> Eメール:mail@nihonlife.co.jp

三健（さんけん）とは健土・健食・健民

三健ネット会は、人間の幸せは健康にありとの考えから、人みな健康で豊かであることを願い、「健康な土から健康な食物を、それを食して心身ともに健全な国民をつくる」を基本理念にしています。この理念を広く皆様にご提唱し、ご理解とご協力をいただき、普及によって健康と健全な社会、地球にやさしい環境づくりに貢献していきたいと願っております。

日欧EPAを考える

三健ネット会事務局

門馬義幸

暑中お見舞い申し上げます

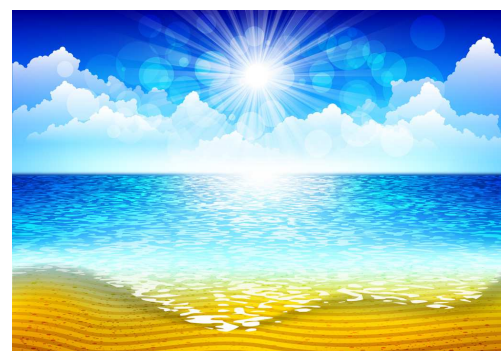
皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

各地の豪雨の被害に遭われました皆様には心よりお見舞い申し上げます。

日欧EPA（経済連携協定）が7月に、大枠合意されました。2019年の発効を目指しています。

ブームが続いているワインを取り上げてみましょう。ワインの関税は現在、15%または125円/リットルです。即時撤廃になれ

ば、軌道に乗りつつある国内のワイナリーはどうなるのでしょうか。国産のワインの一部は世界から注目されていますが、まだ発展途上のものもあり、欧州のワインの品質に及ばないものも多いのです。国内では製造コストもかかるため、国産ワインの価格は欧州産よりも高くなる傾向があります。輸入ワインは1本、1,000円前後でもおいしいワインがあります。輸入関税が撤廃されれば、さらに安くなります。国産ワインは太刀打ちできないところが出てくるでしょう。





ワインと言え
チーズです。欧州産
のカマンベールな
どのソフト系チー
ズは初年度の2万
トンから16年目に3.1万トンまで輸入を拡大し、無税になります。現在は29.8%の関税ですから、約3割安くなるのです。欧州産のチーズの種類とブランド力は国産の比ではありません。今でも大変苦労されている国内の酪農家はどのようなのでしょうか。大打撃を受けるのは間違いありません。

安倍首相は共同記者会見で「誇るべき成果だ。自由貿易の旗手として手を携え、世界の平和と繁栄に貢献していく」と自由貿易の推進をアピールしました。しかし、農業政策で欧米と日本とは大きな違いがあります。農家所得に占める補助金の割合です。試算方法は色々あるようですが、フランスでは補助金は9割以上にもなります。ところが、日本は4割弱しかありません。これでは対等の貿易などできるわけがありません。第一、EU加盟国自体足並みが揃っていないとは言えません。加盟国の経済格差が大きいからです。イギリスが脱退したこともあり、EUの先行きも不安な要素が多い

のです。

このような不安な現状で、農業に夢を持つことができるのでしょうか。農家の高齢化は止まりません。若者が安心して農業に従事できるように実現できる政策を切に望みます。



日本の国際化

門馬義幸

国際化が叫ばれて久しくなります。国際化というと、英語教育が頭に浮かびます。小学校から英語が必修になりました。知識としての英語から使える英語を学ぶことだそうです。

円安になったこともあり、日本を訪れる外国人が多くなりました。今年になって、**Do you speak English?**（あなたは英語を話しますか？）と数回話しかけられました。いずれも電車内やホームでの行先の確認でした。



旅行者だけでなく、実際には働いている外国の方も見かける

ようになりました。以前から韓国や中国からの留学生が飲食店やコンビニで働いているのを見かけましたが、都内のあるコンビニでレジ担当の3人が全員外国人で、しかも欧米人のようでした。年齢から判断すると全員留学生だったかもしれません。皆さん流暢に日本語を話していました。労働力不足で日本人の働き手が見つからないことが背景にあります。

日本に滞在している外国の方は日本語を話すように努力することは必要だと思っていましたが、いつの間にか日本語に堪能な外国の方が増えてきました。これも別の意味での国際化と言えます。国際化は望ましいのですが、何かしっくりこないのです。日本は少子化が進んでいます。若い世代に責任を押し付ける政治家もいます。もっと子供を増やせと無責任に言います。しかし、現在の経済状況や給与体系で将来を見据えた暮らしができるのでしょうか。あの超優良企業の東芝でさえ、明日をもしれない会社になってしまいました。厚生労働省の推

計による最新の日本の子どもの相対的貧困率は**16.3%**です（**2014**年）。約6人に1人の子どもが相対的貧困なのです。先進国では最悪です。欧米を真似して退職金を出さない（出せないではありません）企業も出てきました。バブル時代の金利は最高**8%**を超えていました。**10**年間預ければ、倍になったのです。**100**万円預ければ、**200**万円になりました。現在では利子はないのも同然です。日本企業の内部留保は**2000**年に**200**兆円でしたが、現在は**450**兆円に達しています。社員に還元することは日本の未来に投資することに通じます。このまま人口減が続き、これまで経験したことのない高齢化社会を迎えれば日本はどうなるのでしょうか。

労働力が不足しているから、移民を増やすべきだという意見もあります。しかし、移民を受け入れ続けたEUの現状を見ると、そう簡単なことではありません。EUでは移民の2世、3世は差別を受け続け、満足

のいく職につけません。また、移民に職を奪われたと感じる労働者階級の中には、



将来を絶望し、自暴自棄になったり、右翼化する人もいます。近年では貧困や差別が一因となったテロも頻繁に起きるようになりました。現在の日本にこのような問題に対処できる力はあるのでしょうか。

真の国際化とは英語が話せれば良いというわけではありません。本当の意味の国際化を私たち一人一人が考える時期に来たのではないのでしょうか。

会員の声

家庭菜園

週末は家庭菜園で汗を流しています。この時期は雨が降るとあっという間に雑草が繁茂します。皆様は雑草をどのように処分されているのでしょうか。刈り取った雑草をゴミ収集に出される方がいると聞いたことがあります。もったいないと思いました。

私は雑草や野菜の残渣などは病気になったもの以外はすべて堆肥にしています。日本は明治時代になるまで、田畑の地力を保つために、雑草も利用していました。それも山や野原の草まで利用し、田畑に入れた

り、牛馬のエサにし、有効利用していました。鎖国をしていましたから、国内の資材だけで農業を維持せざるを得なかったのです。

自然物を利用し、徹底したリサイクルをしていた先人達努力をもう一度見直



す時代が来たのではないのでしょうか。もちろん、化学肥料や農薬を否定しているわけではありません。化学肥料のおかげで収量は増大し、農薬のおかげで、農産物を安定して供給できるようになりました。ただ、あまりにも依存しすぎるのが問題なのです。

なお、国内の有機栽培の現状を見ると、有機農業に取り組んでいる農家数は 1.2 万戸（全体の 0.5%、有機 J A S の農家はその内の 0.2% 平成 22 年）で、栽培面積は 6 万 ha（全体の 0.4%、有機 J A S の圃場は 0.2% 平成 21 年）しかありません。家庭菜園だからこそ、無農薬・無化学肥料の有機栽培が可能になるのだと思います。

日曜日の朝 8 時から放送している NHK の「野菜の時間」を毎回見て、楽しんでい

ます。4月から新シリーズになりました。

7月9日の放送では佐倉朗夫先生（明治大学黒川農場特任教授）が家庭菜園でできる有機栽培について話をされていました。概略は以下の通りです。

「黒川農場では自然に生えてくる通路の雑草を野菜に陰を作らないように雑草の上だけを刈って残しています。この雑草が虫の住み家になっています。草食の虫が増えれば、肉食の虫も増えるとのことで、アブラムシを食べるナナホシテントウを例にあげていました。さらに虫の糞にはリン酸な



ども含まれていて、畑に供給されるということでした。」

虫の糞や虫を食べにくる鳥の糞も畑への栄養供給源になるとは考えたこともありませんでした。今までは通路に生える雑草も刈り取っていました。通路の雑草は上だけを刈り取って野菜に影響がないか実験してみようと思います。（さいたま M. O）



紫陽花3度楽しめました♪

今年3月にローズ色の額アジサイ（ダンスパーティ）を買いまし



た。時期的には早かったのですが、見事に咲き誇り、5月に入り、花が終わったので、来年用に剪定したところ、7月につぼみを沢山つけ、現在楽しんでます。エッ！1年に2度楽しめてラッキー！



二度目の開花

通年咲いてくれるピンクの紫陽花も今年はずでに終わ

りかけているのですが、枯れかけている額の部分だけを切り取り、集めてガラス容器に差してみたら、色とりどりでとても可愛い盛花になりました。花が終わった後はお礼肥としてアーゼロン・Cをたっぷり施肥します。来年も頑張って咲いてくださいね。

（大内弓子）



夏 野菜も花も真っ盛り！



アーゼロン・Cの追肥でもっともつと！

各地で異常気象のため、被害に遭った方々も多く、心よりお見舞い申し上げます。

農家さんも天候不順などご苦労されていると思います。家庭菜園やガーデニングをされている方々もせつかくの野菜や花々が天候に左右されていませんか。

初級者レベルで申し訳ありませんが、収穫時期にあたる夏野菜や、真っ盛りの花々をより多く、長く楽しむために追肥をお勧めします。特にプランターや鉢植えで楽しんでいる場合はこまめに追肥をしてあげてください。

アーゼロン・Cの場合、畑や花壇には10日に一度、プランターや鉢植えには1週間に一度、根にあたらないところに浅く穴を掘って、少し入れ、土をかぶせます。水もしっかりあげてください。穴肥が面倒なら表面に薄く撒き、たっぷり水やりをします。

アーゼロン・Cの量はプランターや鉢に1～2カ所に軽く一握り程度。花壇や畑も穴肥や溝施肥で数カ所にあげてください。一度に多く施肥するのではなく、少量を定期的に施肥するのがコツ。毎回施肥する場所を変えてくださいね。

プランターなどは水と一緒に肥料成分も流れ出してしまいます。市販の液肥なども時々かけてあげるとより効果的です。



真夏、我が家のプランター栽培は朝夕水をやっても追いつかないので、園芸店でペットボトルを利用するチューブを購入して水切れしないようにしています。
(井出聖美)

編集後記

7月18日、東京の都心は激しい雷雨に見舞われた後で、ひょうが降りました。2014年6月にも東京の三鷹市や調布市で大量のひょうが降りました。全世界で気候変動対策をすべきだと思いました。(Y.M.)

年が明け、早8ヶ月。猛スピードで年をとってゆく感じですが、高齢化社会にどっぷり浸かっている私ですが、まだまだやりたい事がいっぱいあります。元気でこの夏を乗り越えたいと思います。(Y.O.)

家の前のひまわり畑は、梅雨時期に雨が少なかつたせい、やっとなかなか花びらが少しだけ顔を出し始めました。青空の下ひまわりのように元気で夏を乗り切りたいです。(K.I.)

